

研修報告

～支援員入社時研修～ 2024 年 5 月 27 日（月）

感想

集団で多様な子どもたちが大勢いる児童クラブでは、「いつどこで何が起こるか
わからない*¹」つねに緊張感をもって見守っています。今回の研修会でいくつか
の具体的な事例で説明してもらい助かった*²。

*¹ 5 月 25 日の土曜保育（守谷小午後）

1 年生の子。とても元気で活発

外遊び後、部屋に入って持参のおやつを食べているときに突然全身かゆい（頭か
ら首、うなじ、腕、脇腹、背中、脚）と、手当たり次第に全身をかき始める。
かゆみは相当強い様子。患部をかきむしってしまうと皮膚に傷がつく。まずはか
ゆみを和らげることが先決！ 冷蔵庫から保冷剤 3 個をタオルと紙に巻き、かゆ
いところにあてて冷やす（主に腹と首と肘）。加えて背中を軽く叩き続けて、かゆ
いのができるだけ放散するようにする。気をもみながら十数分間 (?) していた。
徐々にかゆみは失せてきたらしく、すると保冷剤を投げ捨てて、また室内遊びに
興じていた。

お迎えのお母さんにお話。何か思い当たることがあるらしい風。

*² 上意下達から双方向に

先生方のお話が終わったあとに、「質問若しくは不明な点がございましたら」の
時間があったならば、参加者皆さんの間の一体感_信頼関係（親近感）がより醸
成 (?) されたかも。